

～UV 除菌とロボットが日常を守る～

## 自律走行式除菌ロボット

ユービー フォー

## UV FOURを販売開始

ダイワ通信株式会社(本社:石川県金沢市、代表取締役:岩本秀成)は、UV-C ランプ(紫外線 C 波)を自動照射して除菌を行う、自律走行式ロボット「<sup>ユービー フォー</sup>UV FOUR」を販売します。オフィスや病院、ショッピングモールや駅など多数の人が集まる場所で、先端テクノロジーを結集したロボットにより、清掃作業の遠隔・自動化が可能となり、安全に各種感染拡大防止に貢献します。




オフィス受付・エントランス



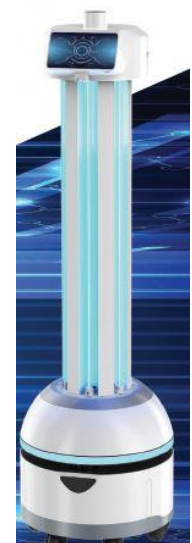
病院の廊下・個室



ショッピングモール共用部



駅待合スペース



現在、新型コロナウイルス感染症拡大の「第 4 波」が到来し、変異株ウイルスも全国に拡大しつつある中で、改めて消毒、除菌への意識や非接触での対応ニーズが高まっており、日々の生活においても非接触検温器や自動手指消毒器などを目にする機会が増えました。また、紫外線の照射は細菌の不活化に有効であるとの報告があり、この度、感染症対策の新たなソリューションとして、自律走行式除菌ロボット「<sup>ユービー フォー</sup>UV FOUR」を 2021 年 4 月より販売開始します。不特定多数の人が集まるロケーションにおいて、非対面・非接触で遠隔自動除菌作業を可能とした UV FOUR によって、万全の感染症対策を実施していただけます。

ロボットに地図データや移動ルート、日時を事前に設定・学習させることで、充電ベースから自律走行を開始して紫外線を照射します。走行中に地図データにない障害物を検知すると、それを避けて自律走行するだけでなく、人を検知すると紫外線の照射を自動で停止・再開します。

ダイワ通信は、ニューノーマル時代における持続的な事業活動に貢献したいとの思いで、今後も人々が安全に安心して便利に暮らすためのソリューションを提案して参ります。

### 主な特長

- ・屋内用除菌ロボット
- ・フィリップス社製 UV-C ランプ 6 本搭載※
- ・レーザーSLAM 及び Visual SLAM(自己位置特定とマッピングの同時実行)

- ・インテリジェント障害物回避及び屋内ルート設計
- ・低電力での自立走行
- ・254nm 短波長 紫外線照射
- ・薬品不使用
- ・ランプ耐用年数 約 8,000 時間

※フィリップス社製の紫外線除菌ランプは、新型コロナウイルスの効果測定では、「99.9999%」有効との報告があります。

(<https://www.lighting.philips.co.jp/products/uv-c>)

今後開発するデバイスは、ダイワ通信が、デバイスの提供から設置、保守サポートまで一貫した導入サービスを提供する予定です。

**【お問い合わせ先】**

ダイワ通信(株) セキュリティ事業部

TEL:076-291-4001

ホームページ:<http://www.daiwawa.com>

※会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。 ※仕様は改良の為、予告なく変更する場合があります。